

防災対策

2026

自らの身の安全は自ら守る !!

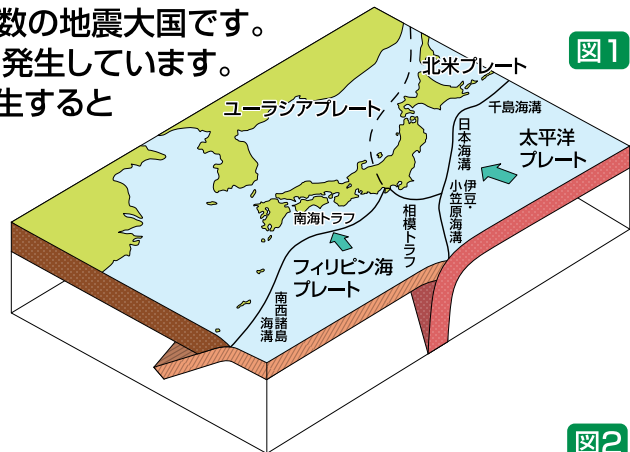
平成7年の阪神・淡路大震災、平成16年の新潟県中越地震など、各地で次々と大きな地震がありました。そして、平成23年3月11日、未曾有の大災害となった東日本大震災が発生し、マグニチュード9.0という巨大地震によりもたらされた津波の脅威を現実のものとして認識することとなりました。その後も、平成28年熊本地震や令和6年能登半島地震といった最大震度7となる大きな地震が発生しています。この地域でも危惧されている南海トラフによる巨大地震は、いつ起きても不思議ではありません。風水害では、台風、ゲリラ豪雨等による災害が毎年のように起こっており、豊川市でも令和5年6月2日には、24時間雨量が400mmを超える大雨により大きな災害が起こりました。

このような、自然がもたらす災害に対して、過去の災害を教訓に防災対策を推し進めていくことはもちろんですが、自分の身の安全は自分で守る「自助」、地域で共に助け合う「共助」の部分をより一層高めていかななくてはなりません。このパンフレットを参考に、自ら情報を積極的に入手し、災害に備えていただきたいと思います。

豊川市

地震大国日本

日本は、環太平洋地震(火山)帯に位置し、世界でも有数の地震大国です。また、世界で発生する地震の約2割が日本とその周辺で発生しています。地震は、予知が難しく突発的に発生し、また、ひとたび発生すると大きな被害を及ぼすことがあります。



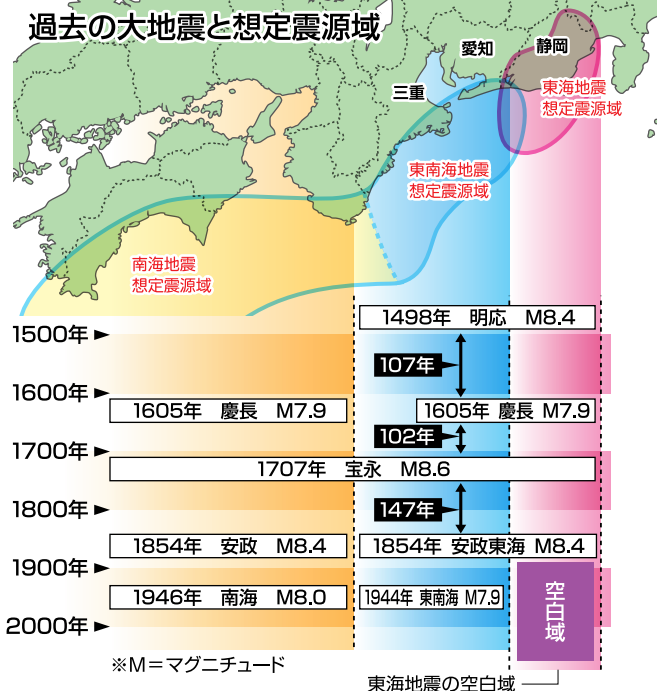
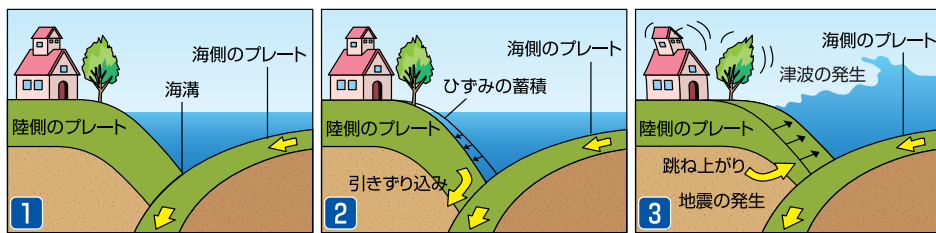
南海トラフ地震とは

豊川市で懸念されている地震として、南海トラフ地震が考えられます。これは、東日本大震災と同様の海溝型地震と呼ばれ、地球の表面を覆っているプレート(図1参照)のひずみによって発生します。阪神・淡路大震災や、新潟県中越地震など内陸の活断層が起こす直下型地震とは異なります。

海溝型地震発生のメカニズム

下図1~3は、海溝型地震の発生の過程を表しています。まず、1海側のプレートが年数センチメートルの割合で陸側のプレートの方へ移動し、その下へ沈み込む。2陸側のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積する。3ひずみがその限界に達した時、陸側のプレートが跳ね上がり、地震(津波)が発生する。

この地域では、1854年の安政東海地震の発生から現在まで大規模地震が発生しておらず、地殻のひずみの蓄積が認められていることから、「東海地震はいつ発生してもおかしくない」と考えられてきました。南海トラフ地震は、概ね100~150年間隔で繰り返し発生しており、前回の南海トラフ地震(昭和東南海地震(1944年)、昭和南海地震(1946年)図2参照)の発生から約80年が経過した現在では、東海地震に限らず、南海トラフ全域で大規模地震発生切迫性が高い状態です。



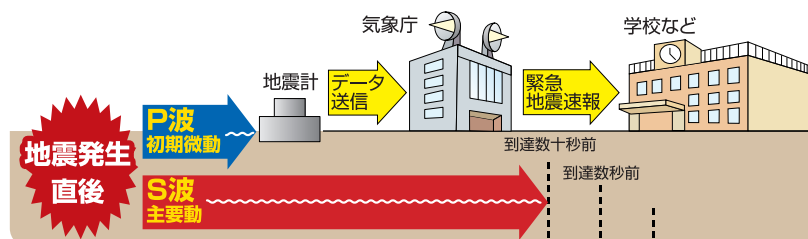
※地震のエネルギーの大きさを表すのがマグニチュードです。マグニチュードが1増えれば地震波のエネルギーは約30倍、2増えれば約1000倍にもなります。これに対して、震度とはある地点における地震動の強さの程度を表すもので、同じマグニチュードの地震でも震源からの距離や地盤の違い等によって震度は異なります。

災害時の情報伝達

緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上などと予想された地震の際に、強い揺れが来る前に震度4以上の揺れが予想される地域へお知らせするものです。ただし、震源に近い地域では緊急地震速報が間に合わないことがあります。豊川市では、小中学校、保育園、市役所などに受信装置を設置しています。

緊急地震速報のしくみ



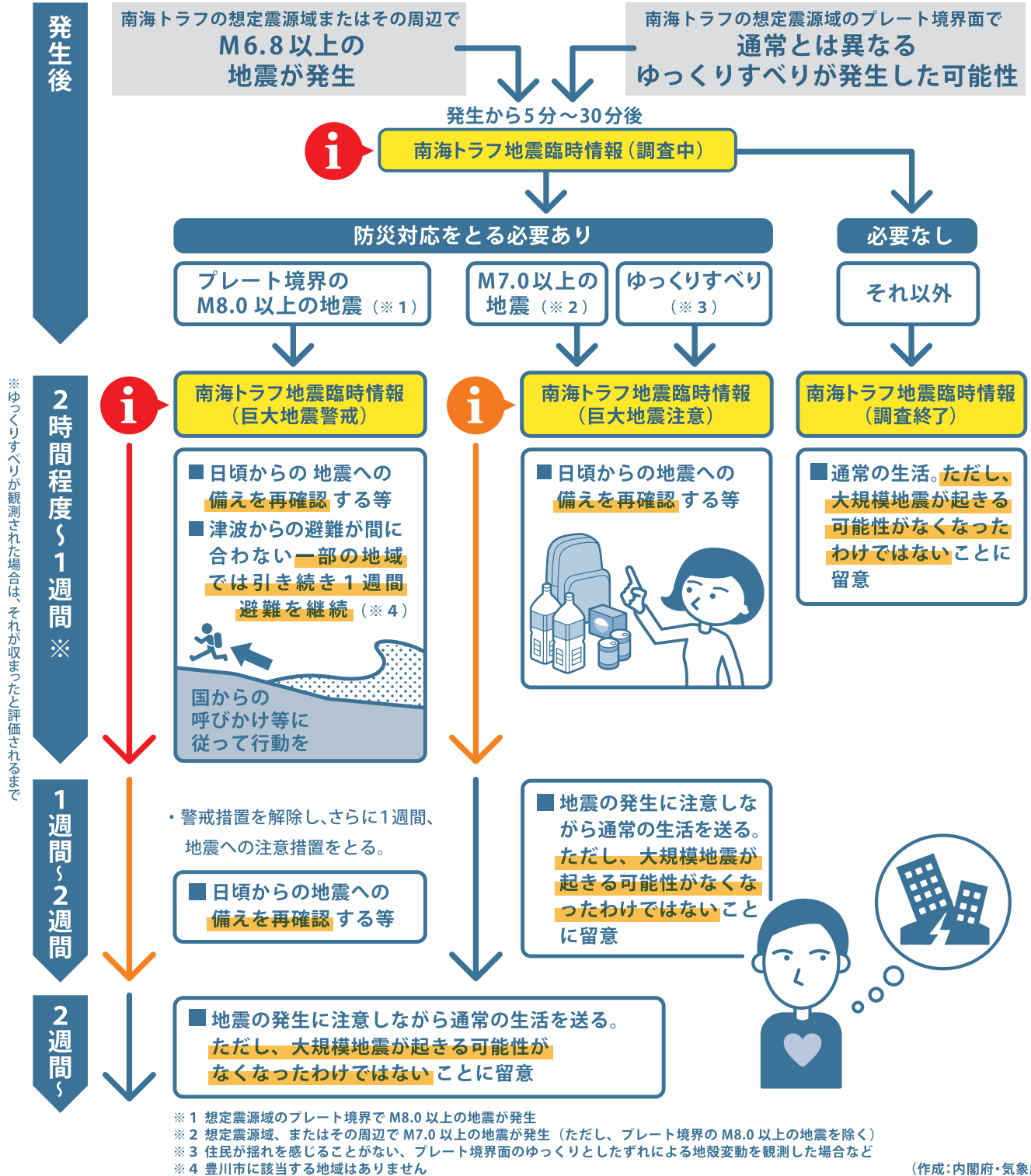
○緊急地震速報は、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算します。地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数十秒~数秒前に、お知らせします。



時間差で発生する巨大地震に備えましょう ～南海トラフ地震臨時情報～

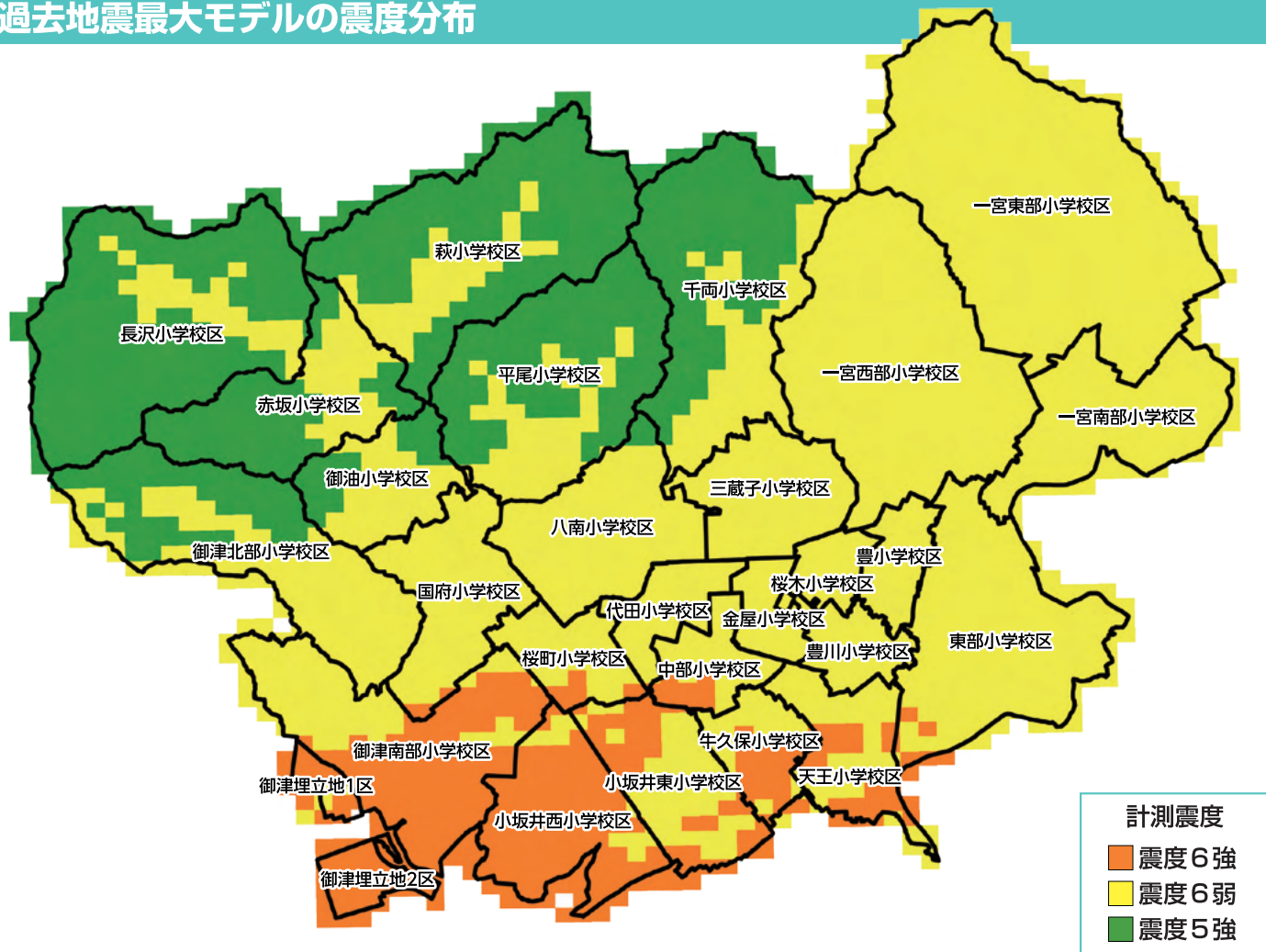
- ・南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。
- ・政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

地震発生後の防災対応の流れ



南海トラフ地震が発生したら…!?

過去地震最大モデルの震度分布



南海トラフ地震とは

南海トラフ地震は、南海トラフで繰り返し発生する大規模な海溝型地震です。約100年から150年の間隔で大地震が発生しています。

南海トラフ地震が豊川市に与える影響は極めて大きく、その発生確率や被害規模から、早急に対策を講じなければなりません。

過去地震最大モデルとは

南海トラフで繰り返し発生している地震・津波のうち、発生したことが明らかで規模が大きい地震(宝永、安政東海、安政南海、昭和東南海、昭和南海の5地震)の被害を網羅できるように想定したモデルです。本市の地震・津波対策を進める上で、軸となる想定として位置づけられるものです。下表は、複数の検討ケースのうち豊川市が採用したケースのものです。

震度・津波高・津波到達時間・浸水面積の想定 ※1

	最大震度	最大津波高	最短津波到達時間 (津波高30cm)	浸水面積 (浸水深1cm以上)
豊川市	6強	3.2m	78分	160ha
豊橋市	6強	7.6m	9分	2,115ha
蒲郡市	7	3.6m	59分	131ha
田原市	7	10.2m	12分	1,931ha
新城市	6弱	-	-	-

※1 平成23年度～25年度愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果による

建物被害の想定 ※2

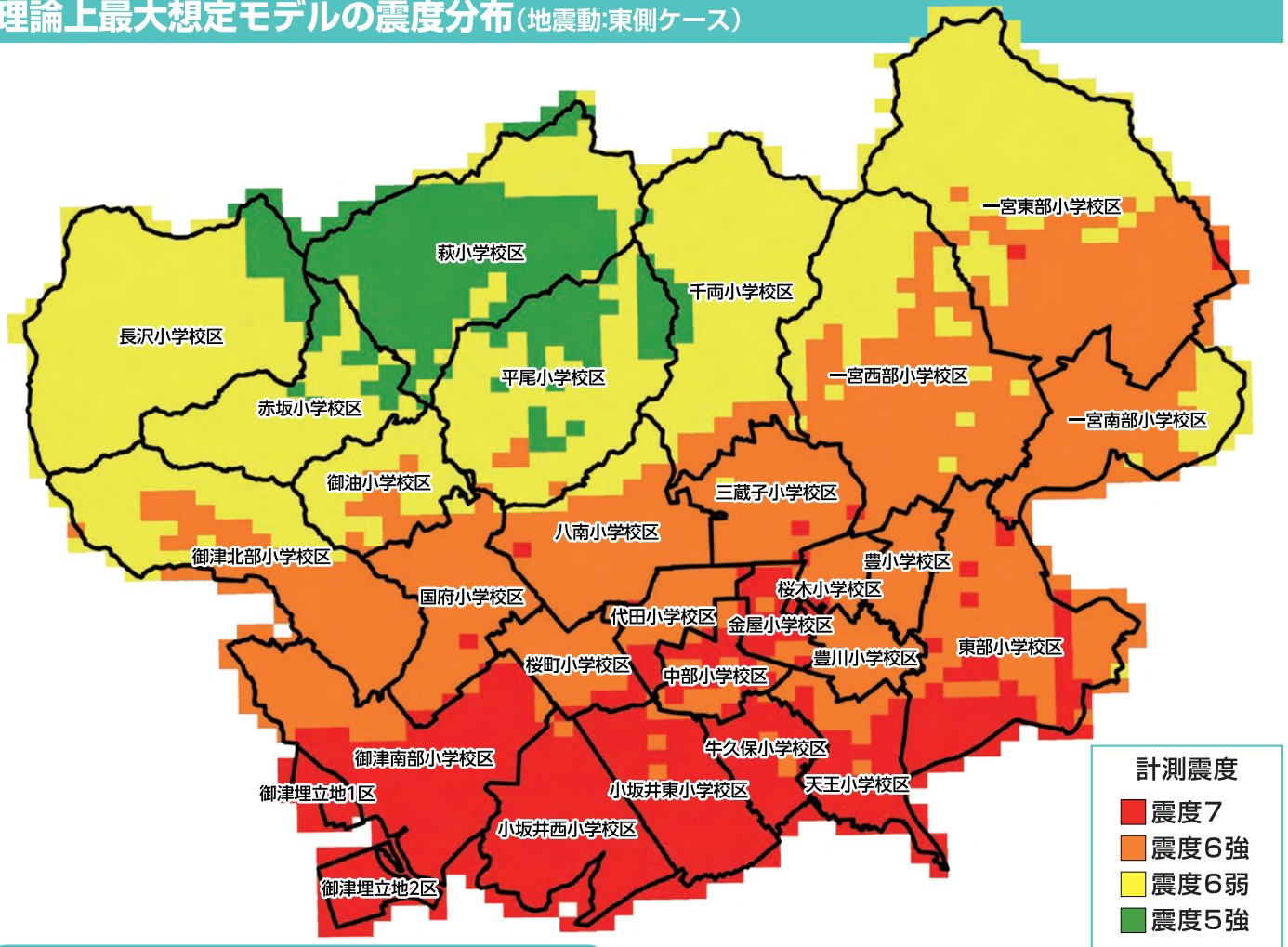
	豊川市		豊川市
揺れによる全壊	2,077棟	建物倒壊による死者	105人
液状化による全壊	5棟	浸水・津波による死者	15人
浸水・津波による全壊	14棟	急傾斜地崩壊等による死者	2人
急傾斜地崩壊等による全壊	18棟	地震火災による死者	1人
地震火災による焼失	10棟	合計	123人
合計	2,124棟		

※2 ※3 平成26年度豊川市小学校区別防災カルテによる

人的被害の想定 ※3

(早期避難率低、冬深夜発災)

理論上最大想定モデルの震度分布(地震動:東側ケース)



計測震度

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強

地震の揺れと想定される被害

震度7	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 ●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。
震度6強	<ul style="list-style-type: none"> ●はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度6弱	<ul style="list-style-type: none"> ●立っていることが困難になる。 ●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
震度5強	<ul style="list-style-type: none"> ●物につかまらなると歩くことが難しい。 ●棚にある食器類や本で落ちるものが増える。 ●固定していない家具が倒れることがある。 ●補強されていないブロック塀が崩れることがある。

震度・津波高・津波到達時間・浸水面積の想定 ※1

	最大震度	最大津波高	最短津波到達時間 (津波高30cm)	浸水面積 (浸水深1cm以上)
豊川市	7	3.5m	77分	267ha
豊橋市	7	15.9m	7分	2,665ha
蒲郡市	7	4.3m	58分	221ha
田原市	7	21.0m	9分	3,138ha
新城市	7	-	-	-

理論上最大想定モデルとは

南海トラフで発生するおそれのある地震・津波のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波の想定です。千年に一度、あるいは、それよりもっと発生頻度が低いものです。本市の地震・津波対策を検討する上で、主として「命を守る」という観点で補足的に参照するものです。下表は、複数の検討ケースのうち、豊川市が採用したケースのものです。

建物被害の想定 ※2

人的被害の想定 ※3

	豊川市		豊川市
揺れによる全壊	19,529棟	建物倒壊による死者	1,109人
液状化による全壊	5棟	浸水・津波による死者	61人
浸水・津波による全壊	14棟	急傾斜地崩壊等による死者	2人
急傾斜地崩壊等による全壊	23棟	地震火災による死者	236人
地震火災による焼失	2,272棟	合計	1,409人
合計	21,844棟		

※2※3 平成26年度豊川市小学校区別防災カルテによる(地震動:東側ケース 津波:ケース①)

注:端数処理のため合計が数値の和に一致しない

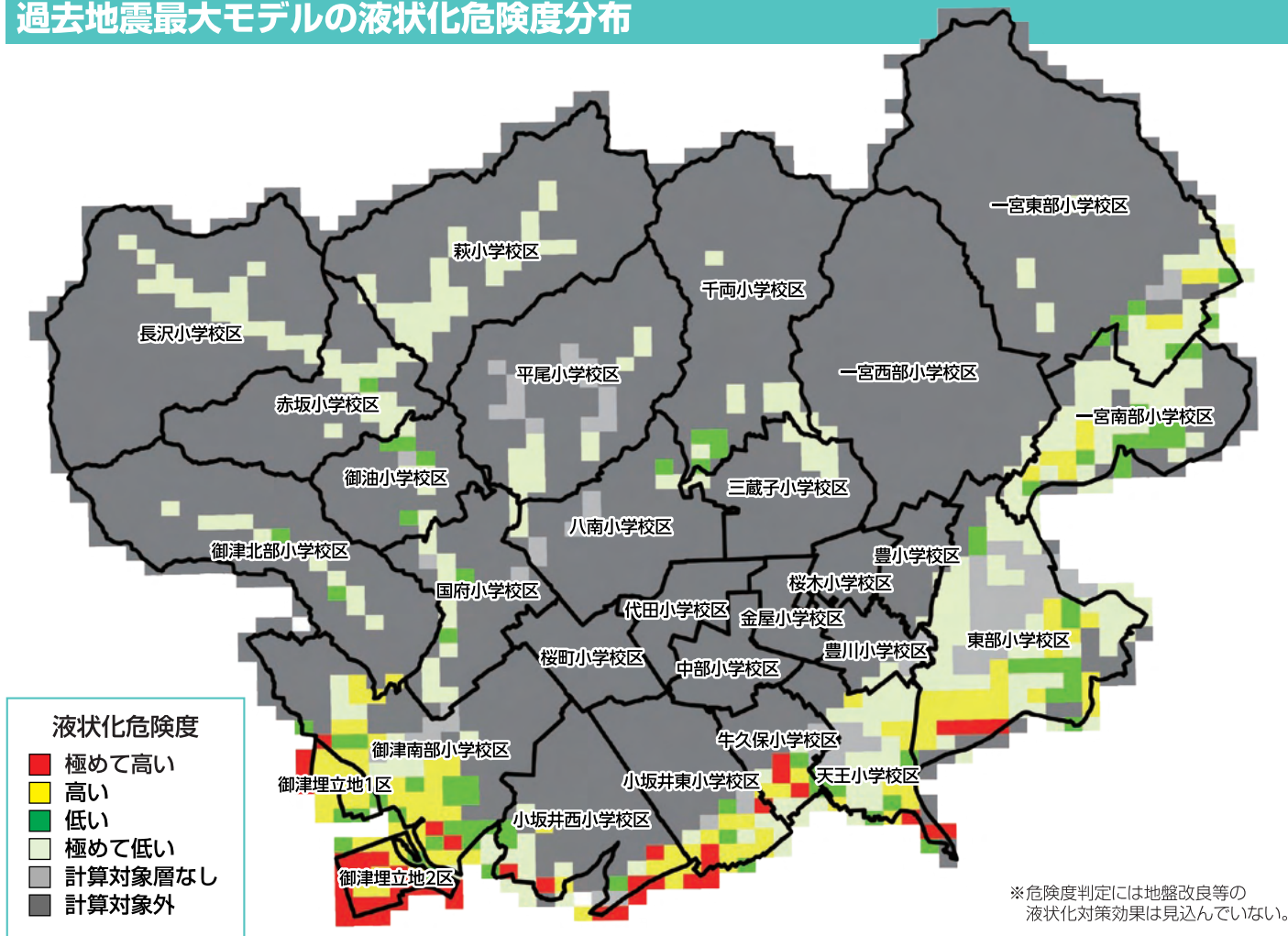
※1 平成23年度～25年度愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果による

震度分布と液状化危険度分布については、愛知県防災安全局ホームページの「愛知県防災学習システム」をご覧ください。

<https://www.quake-learning.pref.aichi.jp/>

南海トラフ地震が発生したら…!?

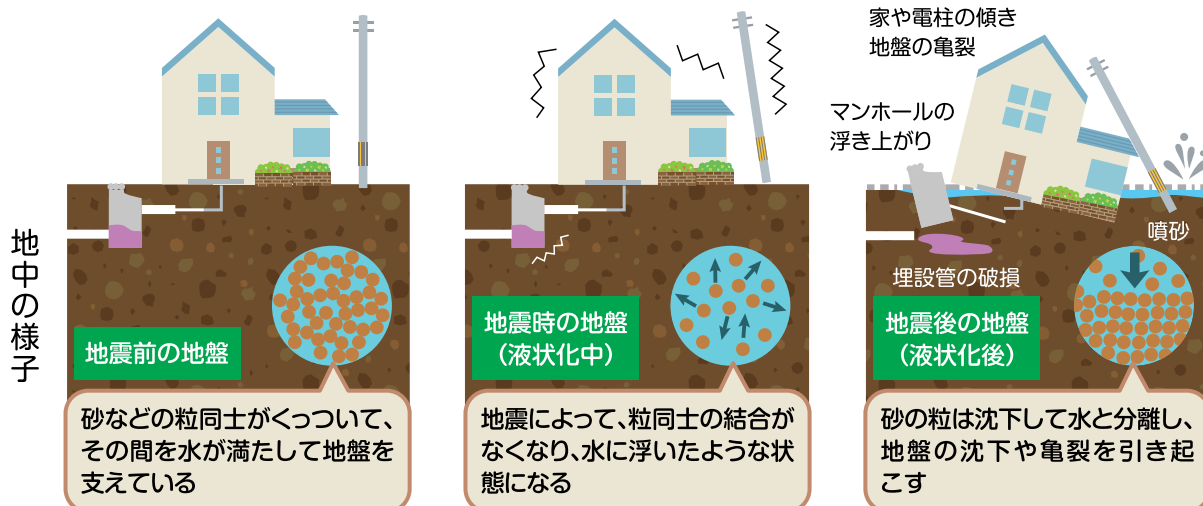
過去地震最大モデルの液状化危険度分布



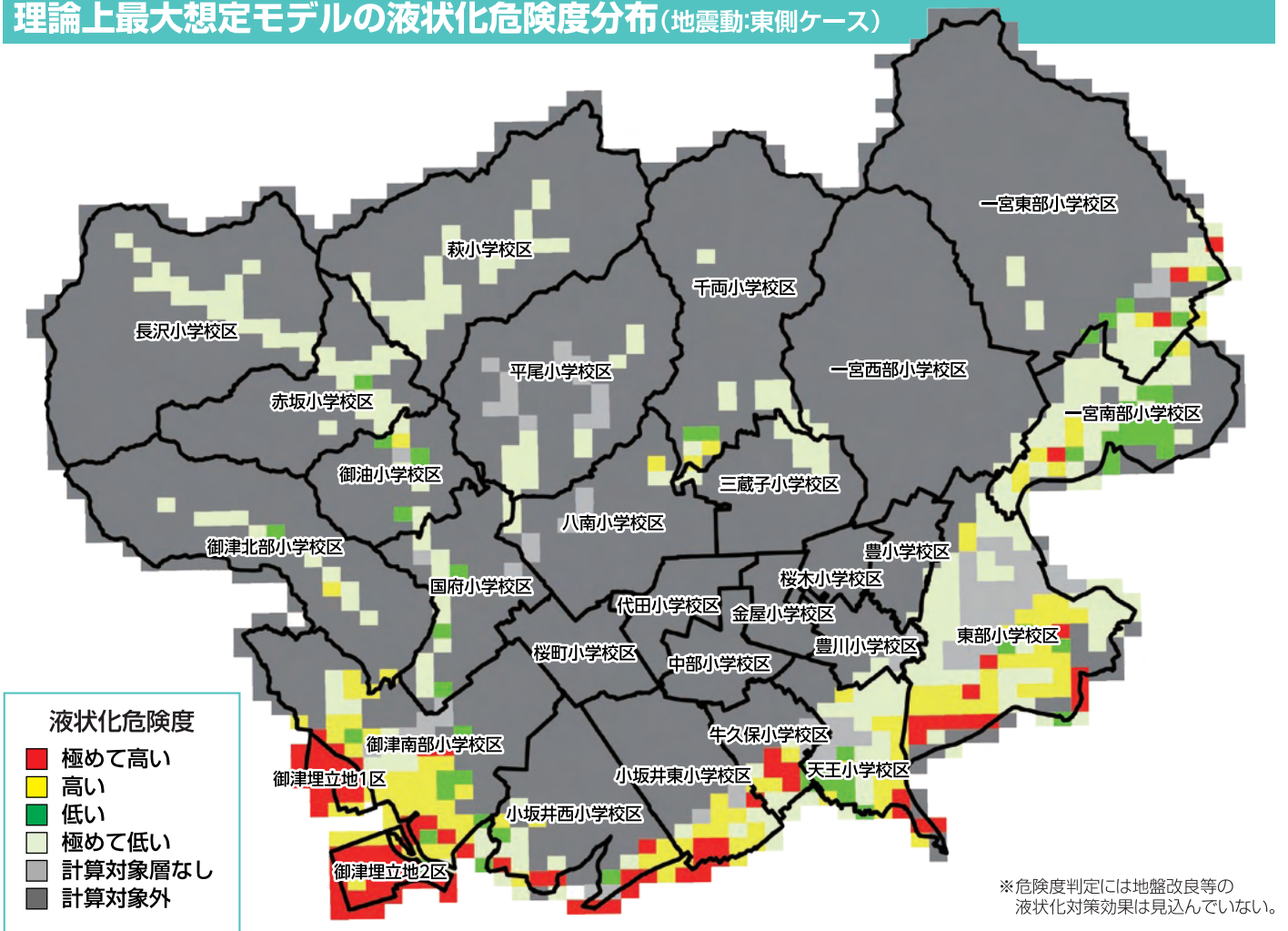
液状化について

大地震が発生したときに起こる現象として、液状化現象があります。地震発生で繰り返される振動によって、地中の地下水の圧力が高くなり、砂の粒の結びつきがバラバラとなって、地下水が噴出したり（噴水、噴砂現象）、地面がぬるぬるした状態になったりすることを液状化現象といいます。

地盤の液状化現象が起きると、ビルなどの大きな建物が傾いたり、地下に埋められた水道管やガス管などが浮き上がったりして壊れることがあります。このように、液状化現象が発生すると地盤の陥没や亀裂を起こし、建物等に大きな被害をもたらす可能性があります。液状化現象の可能性が高い場所といわれるのは、海岸や川の付近の比較的地盤がゆるく、地下水位が高い砂地の場所などです。



理論上最大想定モデルの液状化危険度分布(地震動:東側ケース)



液状化現象発生の高い場所は？

地形から見た液状化可能性 大/中/小



・内陸部の河川沿いの低地で、以前は河川、池及び沼であった所を埋め立てたような場所

・臨海部では、三角州地帯や浅い海であった所を埋め立てて造成されている場所

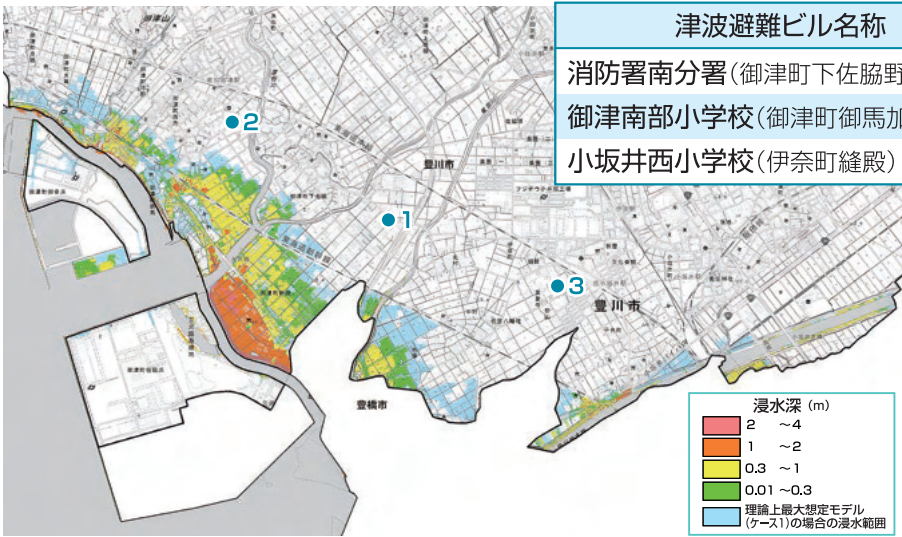
※図中の(大)(中)(小)は、液状化現象の可能性の程度を表しています。

- ・液状化による建物被害に備えていくためには、土地の履歴や地盤特性など敷地の状況を把握することにより、液状化現象の可能性について調べることが必要です。過去の地図やインターネットなどから、土地の変遷や成り立ちを知ることによって、液状化の危険性について把握することができます。
- ・液状化の防止対策は、地盤改良工法などがあります。今後、建物を新築される場合は、地盤調査を実施し、その結果をもとに、専門家に相談しましょう。

震度分布と液状化危険度分布については、愛知県防災安全局ホームページの「愛知県防災学習システム」をご覧ください。

<https://www.quake-learning.pref.aichi.jp/>

南海トラフ地震が発生したら…!?



津波避難ビル名称	防災ボックス	備考
消防署南分署(御津町下佐脇野先) ●1	なし	直接屋上へ避難可能
御津南部小学校(御津町御馬加美) ●2	あり	
小坂井西小学校(伊奈町縫殿) ●3	あり	

津波被害は、津波到達までの間に津波防護施設の閉鎖による津波の進入防止と住民の円滑な早期避難により、大幅に軽減できると考えられます。このような津波対策として、津波に関する情報を防災情報伝達システム等によって、いち早く住民へお知らせします。放送が聞こえたり、揺れを感じたら急いで高台などへ避難しましょう。この地図は、過去地震最大モデルの想定と

理論上最大想定モデルの浸水域を表しています。また、豊川市では、津波避難ビルとして3箇所を指定し、そのうちの2箇所には防災ボックスを設置しています。このボックスには、校舎の鍵、拡声器、バール及びライト付ラジオが収納されており、震度5弱以上の地震で自動的に開錠します。これにより、迅速に屋上へ避難することが可能です。

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される津波の高さ		取るべき行動	想定される被害		
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現				
大津波警報	10m超 (10m< 予想される津波の最大波の高さ)	巨大	<p>沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。</p> <p>津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。</p> <p>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!</p> <p>津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン</p>	<p>木造家屋が全壊、流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。</p> <p>10mを超える津波により木造家屋が流失</p>		
	10m (5m< 予想される津波の最大波の高さ ≤10m)				高い	<p>津波の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。</p> <p>豊頃町提供(2003年)</p>
	5m (3m< 予想される津波の最大波の高さ ≤5m)					
津波警報	3m (1m< 予想される津波の最大波の高さ ≤3m)					
津波注意報	1m (20cm ≤ 予想される津波の最大波の高さ ≤1m)	(表記しない)	<p>海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。</p> <p>津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。</p>	<p>海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。</p>		

- 震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
 - 津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
 - 地震発生後、予想される津波の高さが20cm未滿で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。
- ※気象庁による

津波予報区

豊川市の御津沿岸は、「伊勢・三河湾」という名称で津波警報・注意報が発表されます。

津波から身を守るための方法

- 強い地震が起こったら
- 弱い地震でも長い時間揺れを感じたら

海岸にいる人は
ただちに
海岸から離れる。

「少しでも早く!高台へ!!!」

避難場所：高台(少しでも標高の高いところ)

避難する時の注意は?

1. わが身の安全を最優先。
2. 海と逆方向へ逃げる。
3. 車による避難は原則避ける。

いつまで避難するの?

1. 津波警報、注意報が解除されるまで避難場所にとどまる。
2. 波が引いてもすぐに戻らない。
3. 津波は第2波以降が最大の場合もある。

津波と高潮の違い

「津波」とは、海底の急激な地形の変化により海面が盛り上がる現象をいいます。

「高潮」とは、台風や発達した低気圧が通過するとき、潮位が大きく上昇する現象をいいます。

高潮で潮位が高くなっているときに高波があると、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せ、被害が拡大することがあります。

標高と海拔の違い

標高=水準点を基準に測定した、その土地の高さのこと。

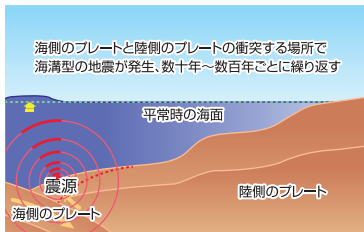
海拔=標高の測り方のひとつで、この地域では東京湾平均海面を基準(0メートル)として測った標高のこと。

※平均海面を0メートルとして水準点を定義しているので、「標高=海拔」となります。

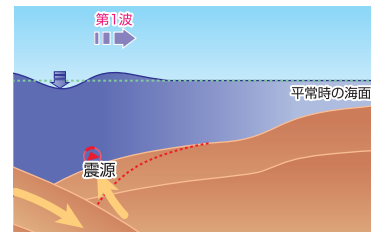
どうして津波が発生するのか

海側のプレートと陸側のプレートの衝突する場所で海溝型の地震により発生します。

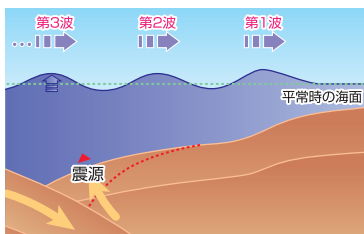
津波 (1)地震の発生により海底が上昇し、海面が上昇します。



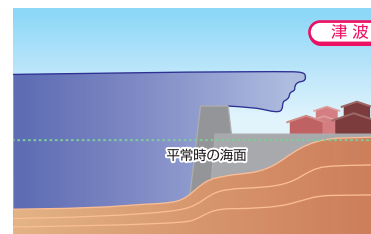
(2)海面の上昇に伴い津波が発生します。
●周期の長い非常に大きなうねりが発生します。



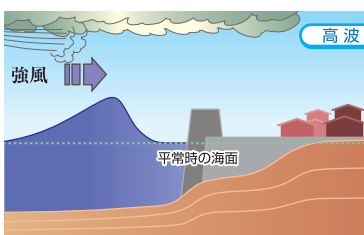
(3)第1波に続いて、第2波、第3波が連続する。
●津波は一度だけでは終わらず、繰り返し襲ってきます。



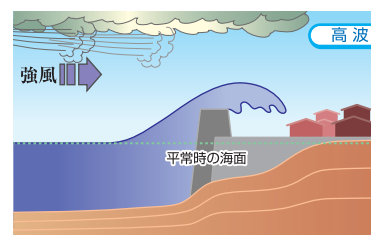
(4)津波が到達します。
●海岸に近くなる(水深が浅くなる)と波高が高まります。



高波 (1)高波、波→風によって表面の海水が吹き寄せられます。



(2)高くなった部分の一部が海岸を越えます。
●平常時の海面の高さ自体は変わりません。



※消防庁のホームページを引用しています。

津波の特徴

1 ジェット機並みの速さ

津波の速度は海の深いところほど速く、沖合いではジェット機並みの速さです。また、深さ10メートルの沿岸部でも、短距離ランナー(時速約36km)が走るほどのスピードです。

2 引き潮がなくても襲ってくる

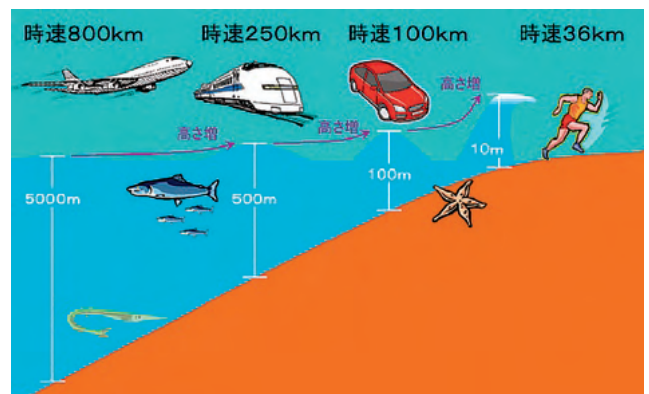
津波の前には引き潮があるといわれていますが、地震の起こり方や、地形等によって引き潮が必ずあるとは限りません。

3 繰り返し襲ってくる

津波は何度も繰り返し襲ってきます。1回目の津波が最大であるとも限らないので、津波警報・注意報が解除されるまでは、海岸等には近づかないことが大切です。

4 津波の高さは想像以上

津波の高さは海岸の地形などにより大きく左右されます。



(気象庁による)

南海トラフ地震が発生したら…!?

過去地震最大モデルによる小学校区別被害予測

	最大震度	建物被害(全壊・焼失棟数)冬深夜発災					人的被害(死者数)早期避難率低・冬深夜発災				
		揺れ	液状化	津波	急傾斜地崩壊等	火災	建物倒壊	津波	急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物
豊川小学校区	6弱	63	※	※	※	※	3	※	※	※	※
東部小学校区	6強	68	1	※	※	※	3	※	※	※	※
桜木小学校区	6弱	35	※	※	※	※	2	※	※	※	※
豊小学校区	6弱	31	※	※	※	※	1	※	※	※	※
牛久保小学校区	6強	127	※	※	※	1	7	※	※	※	※
中部小学校区	6強	134	※	※	※	1	6	※	※	※	※
天王小学校区	6強	68	※	※	※	※	3	※	※	※	※
千両小学校区	6弱	8	※	※	2	※	※	※	※	※	※
八南小学校区	6弱	49	※	※	※	※	2	※	※	※	※
平尾小学校区	6弱	9	※	※	2	※	※	※	※	※	※
国府小学校区	6強	62	※	※	1	※	3	※	※	※	※
御油小学校区	6弱	19	※	※	4	※	1	※	※	※	※
桜町小学校区	6強	73	※	※	※	※	4	※	※	※	※
代田小学校区	6強	45	※	※	※	※	2	※	※	※	※
三蔵子小学校区	6弱	34	※	※	※	※	1	※	※	※	※
金屋小学校区	6弱	27	※	※	※	※	1	※	※	※	※
一宮東部小学校区	6弱	32	※	※	3	※	2	※	※	※	※
一宮西部小学校区	6弱	40	※	※	※	※	2	※	※	※	※
一宮南部小学校区	6弱	17	※	※	※	※	1	※	※	※	※
萩小学校区	6弱	5	※	※	1	※	※	※	※	※	※
長沢小学校区	6弱	6	※	※	1	※	※	※	※	※	※
赤坂小学校区	6弱	12	※	※	1	※	※	※	※	※	※
御津北部小学校区	6弱	16	※	※	3	※	1	※	※	※	※
御津南部小学校区	6強	392	2	14	※	1	22	15	※	※	※
小坂井東小学校区	6強	230	※	※	※	1	12	※	※	※	※
小坂井西小学校区	6強	473	1	※	※	2	26	※	※	※	※
合計	—	2,077	5	14	18	10	105	15	2	1	※

※：ごくわずか

注1 端数処理のため合計が数値の和に一致しない。

注2 平成26年度豊川市小学校区別防災カルテによる。

減災効果1

愛知県防災会議地震部会が公表した「平成23年度～25年度愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」の過去地震最大モデルの想定被害に対して、建物の耐震化や津波避難対策等を実施することにより、揺れによる全壊棟数は約6割減少し、死者数は約8割減少すると想定されています。今回の想定で見込んだ対策は次の4点です。

- ①建物の耐震化率100%の達成(愛知県の現状は約85%)
- ②家具等の転倒・落下防止対策実施率100%の達成(愛知県の現状は50%)
- ③全員が発災後すぐに避難開始
- ④既存の津波避難ビルの有効活用

市民一人ひとりが、これらの家庭内の防災対策(自助)を徹底し、死者を出さない、怪我をしない、避難しなくてもよい環境づくりを実行していく必要があります。

理論上最大想定モデルによる小学校区別被害予測(地震動:東側ケース 津波ケース①)

	最大震度	建物被害(全壊・焼失棟数)冬深夜発災					人的被害(死者数)早期避難率低・冬深夜発災				
		揺れ	液状化	津波	急傾斜地崩壊等	火災	建物倒壊	津波	急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物
豊川小学校区	7	1,024	※	※	※	87	62	※	※	8	※
東部小学校区	7	872	1	※	※	22	48	※	※	2	※
桜木小学校区	7	687	※	※	※	59	41	※	※	6	※
豊小学校区	6強	394	※	※	※	25	22	※	※	3	※
牛久保小学校区	7	1,521	※	※	※	318	90	※	※	37	※
中部小学校区	7	1,341	※	※	※	75	75	※	※	8	※
天王小学校区	7	835	※	※	※	171	48	※	※	19	※
千両小学校区	6強	21	※	※	2	※	1	※	※	※	※
八南小学校区	7	501	※	※	2	28	28	※	※	2	※
平尾小学校区	6強	24	※	※	2	1	1	※	※	※	※
国府小学校区	7	991	※	※	1	175	61	※	※	13	※
御油小学校区	6強	150	※	※	5	25	8	※	※	2	※
桜町小学校区	7	590	※	※	※	34	34	※	※	3	※
代田小学校区	7	663	※	※	※	41	35	※	※	5	※
三蔵子小学校区	7	655	※	※	※	60	37	※	※	6	※
金屋小学校区	7	587	※	※	※	21	35	※	※	3	※
一宮東部小学校区	7	386	※	※	4	11	23	※	※	1	※
一宮西部小学校区	7	359	※	※	※	12	21	※	※	1	※
一宮南部小学校区	7	229	※	※	※	7	14	※	※	※	※
萩小学校区	6弱	2	※	※	※	※	※	※	※	※	※
長沢小学校区	6弱	12	※	※	1	1	※	※	※	※	※
赤坂小学校区	6弱	22	※	※	1	6	1	※	※	※	※
御津北部小学校区	6強	312	※	※	4	34	18	※	※	2	※
御津南部小学校区	7	2,333	2	14	※	267	133	58	※	23	※
小坂井東小学校区	7	2,091	※	※	※	351	113	※	※	36	※
小坂井西小学校区	7	2,905	1	※	※	441	160	3	※	54	※
合計	—	19,529	5	14	23	2,272	1,109	61	2	236	※

※:ごくわずか 注1 端数処理のため合計が数値の和に一致しない。 注2 平成26年度豊川市小学校区別防災カルテによる。

減災効果2

建物被害(愛知県全体)

項目	過去地震最大モデル		理論上最大想定モデル (地震動:陸側ケース 冬・夕方発災)	
	減災効果1の対策前	減災効果1の対策後	減災効果1の対策前	減災効果1の対策後
揺れによる全壊棟数	約 47,000 棟	約 20,000 棟(約 6 割減)	約 242,000 棟	約 103,000 棟(約 6 割減)

注:全壊・焼失棟数のうち、減災効果を試算した揺れによる全壊棟数のみ記載している。

人的被害(愛知県全体)

項目	過去地震最大モデル		理論上最大想定モデル (地震動:陸側ケース 津波ケース① 早期避難率低・冬深夜発災)	
	減災効果1の対策前	減災効果1の対策後	減災効果1の対策前	減災効果1の対策後
死者数	約 6,400 人	約 1,200 人(約 8 割減)	約 29,000 人	約 11,000 人(約 6 割減)

平成23年度～25年度愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果より

台風

日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、強風と大雨により、たびたび大きな被害にあっています。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。

台風の大きさは「風速15m/s(メートル毎秒)以上の半径」、強さは「最大風速」で表わされています。



風と被害

風速10~15m/s	かさがさせない
風速15~20m/s	かぜに向かって歩けない
風速20~25m/s	しっかり身体を確保しないと転倒する
風速25~30m/s	立ってられない
風速30m/s~	屋外での行動は危険

(気象庁による)

台風の大きさと階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上~800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

(気象庁による)

台風の強さと階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上~44m/s未満
非常に強い	44m/s以上~54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

(気象庁による)

集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことです。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は困難です。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予測されます。がけ付近や造成地、扇状地などは気象情報に十分注意し、万全の対策をとるようにしましょう。



1時間の雨量と降り方・様子

1時間の雨量	雨の降り方
10~20ミリ	ザーザーと降る。地面一面に水たまりができる。
20~30ミリ	どしゃ降り。地面一面に水たまりができる。
30~50ミリ	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。
50~80ミリ	滝のように降る。水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。
80ミリ以上	息苦しくなるような圧迫感。水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。

(気象庁による)

「記録的短時間大雨情報」とは

この情報は、大雨警報発表時に現在の降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせする気象情報です。

お住まいの地域でこの情報が発表されたときは、災害の発生につながる事態が生じていることを意味しています。

「線状降水帯」とは

積乱雲が線状に次々に発生して、ほぼ同じ場所を通過・停滞する自然現象であり、線状に伸びた地域に長時間連続して雨が降り続けること。

大雨のときは、どこまで浸水する？

水害ハザードマップでお住まいの地域の浸水想定を調べることができます。豊川市ホームページで豊川市防災マップ電子版をご覧ください。

また愛知県が提供している「マップあいち」でも洪水浸水想定区域図及び愛知県浸水予想図、高潮浸水想定区域図を確認することができます。



段階的に発表される防災気象情報と対応する行動

警戒レベル 4 ひなんしじ 避難指示で必ず避難

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	災害発生 又は切迫	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2
3	災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！**

避難勧告は廃止されました。これからは、**警戒レベル4避難指示**で危険な場所から**全員避難**しましょう。

避難に時間のかかる**高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難**で危険な場所から**避難**しましょう。

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない (入っていると…)

流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

② 浸水深より居室は高い

- 3・4階: 5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
- 2階: 3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
- 1階: 0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
- 1階床下: 0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

※①家屋倒壊等氾濫想定区域や②水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住まいの市町村へお問い合わせください。  
※豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認してください。

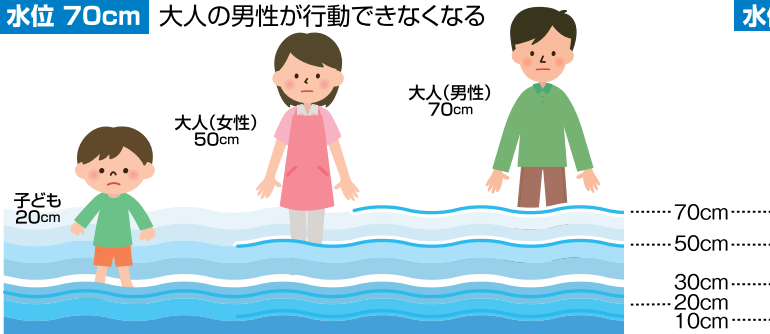
# 台風や大雨による風水害から「避難する」＝「安全を確保する行動をとる」ことです



- 浸水のおそれがない自宅の上階や近くの高層ビルに避難する「**垂直避難**」や、
- 安全な**親戚・知人宅へ避難**することを検討しましょう。
- ご自身で避難先を確保できない方は避難所へ避難してください。

## 人が行動できなくなる水位

- 水位 20cm** 子どもが行動できなくなる
- 水位 50cm** 大人の女性が行動できなくなる
- 水位 70cm** 大人の男性が行動できなくなる



## 車と水位(道路冠水時の目安)

- 水位 10cm** ブレーキが利きにくくなる
- 水位 50cm** 車体が浮き気味になる
- 水位 70cm** ドアが水圧によって開けられなくなる



## 洪水時の避難のポイント

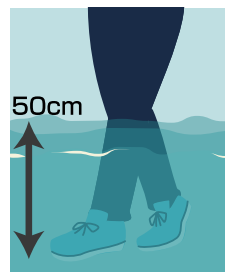
### 安全な服装で

ヘルメットなどをかぶり、ひもでしめられる動きやすい運動靴をはく。



### 深さに注意

水深が50cmを上回る(ひざ上まで)場所や、水深50cm以下でも水の流れが速い場所なら、無理をしないで高所で救援を待つ。



### 足元に注意

水面下にはマンホールや側溝などがあり危険です。長い棒を杖がわりにして確認しながら歩く。



### ロープを使って

お互いのからだをロープで結ぶ。子どもから目を離さない。



### 子どもや高齢者に配慮する

高齢者やけが人、病人は背負って避難する。幼児なら浮き袋などを利用して安全の確保をする。



# 土砂災害とは

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市長が避難情報を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報・土砂災害危険度情報は愛知県建設局砂防課のホームページをご覧ください。

ホームページはこちら  
<https://www.sabo.pref.aichi.jp/>

## 利用上の留意点

土砂災害警戒情報は、降雨の状況から予測可能な土砂災害のうち、避難指示等の災害応急対応が必要な土石流や集中的に発生する急傾斜地崩壊を対象としています。技術的に予測が困難である地すべり等は、土砂災害警戒情報の発表対象とはしていません。また、個別の災害発生箇所・時間・規模等を詳細に特定するものでもありません。

## 早期避難をお願いします

土砂災害警戒情報等が発表されていなくても、斜面の状況には常に注意を払い、普段と異なる状況に気がついた場合には、直ちに周りの人と安全な場所に避難してください。

## 土砂災害の種類と前ぶれ現象

### 土砂災害の種類

#### 土石流

長雨や集中豪雨などによって、土砂が水と混ざり河川などを一気に流れる。

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川がにごったり、流木が多く見られるようになる
- 腐った土のおいがする



#### がけ崩れ・山崩れ

雨水がしみこんで、やわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちる。

- がけからの水がにごる
- 地下水やわき水が止まる
- 斜面のひび割れ、変形が見られる
- 小石が落ちてくる
- がけから音がする



#### 地すべり

地下水や重力の影響によって斜面の一部や全てが斜面下方に移動する。

- 地面にひび割れができる
- 井戸や沢の水がにごる
- がけや斜面から水が噴き出す
- 家や壁に亀裂が入る
- 家や壁、樹木、電柱が傾く



## 土石流、がけ崩れが発生したら

土石流のスピードは時速20~40kmととても速く、背を向けて逃げてもすぐ追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げて、できるだけ離れましょう。

がけ崩れは、がけの高さの2倍程度の距離まで到達すると言われています。がけ崩れが発生したり、前兆現象を発見したらできるだけ遠くに逃げましょう。



# 竜巻

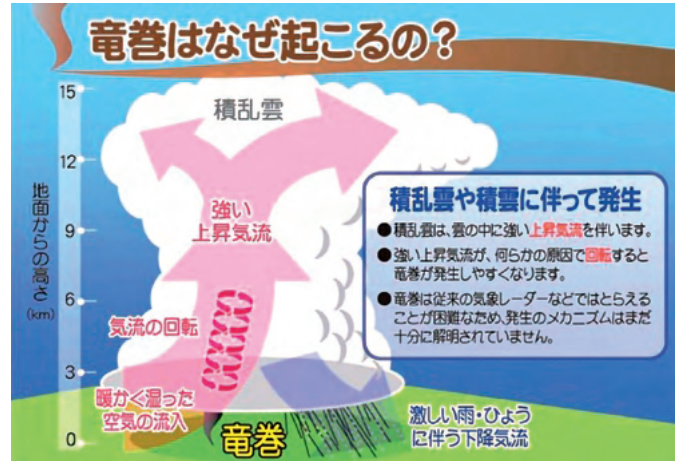
竜巻注意情報は、積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風が発生しやすい気象状況になったと判断された場合に発表します。

この情報の有効期間は、発表から1時間です。  
(続けて、2報、3報となる場合もあります。)

## 日本では、様々な気象条件のもとで竜巻が発生

- 台風に伴う竜巻(進行方向の右前方で発生しやすい)
- 低気圧や前線(寒冷前線や梅雨前線)に伴う竜巻
- 寒気の流入に伴う竜巻 など

竜巻以外にも“ダウンバースト”と呼ばれる突風の被害もあります。積乱雲から激しい雨やひょうが降ると、雲の下で強い下降気流が発生し、それが地表付近で周囲に広がり、破壊的な強風(ダウンバースト)をもたらすことがあります。



(気象庁による)

いずれも積乱雲や積雲が発生しやすくなっています。

## 竜巻が間近に迫った場合の身の守り方

### 住宅内では

- 窓から離れる。
- 地下室か最下階へ移動する。
- できるだけ家の中心部に近い窓のない部屋に移動する。
- 顔を下に向け、できるだけ低くかがんで、両腕で頭と首を守る。

### オフィスビル・病院・高層ビルなどにいるときは

- 窓のない部屋や廊下等へ移動する。ガラスのある場所からは離れる。
- ビル内部の階段室も避難場所となる。その際、可能なら下の階へ移動する。
- 顔を下に向け、できるだけ低くかがんで、両腕で頭と首を守る。
- エレベーターは停止する恐れがあるので乗らない。

### 外にいるときは

- 近くの頑丈な建物に避難する。
- 頑丈な建物が無ければ、飛散物から身を守れるような物陰に身を隠し、頭を抱えてうすくまる。
- 強い竜巻の場合は、樹木や自動車などであっても飛ばされる恐れがあるので、自動車の中などでも頭を抱えてうすくまる姿勢をとる。



# 災害に備えるために!

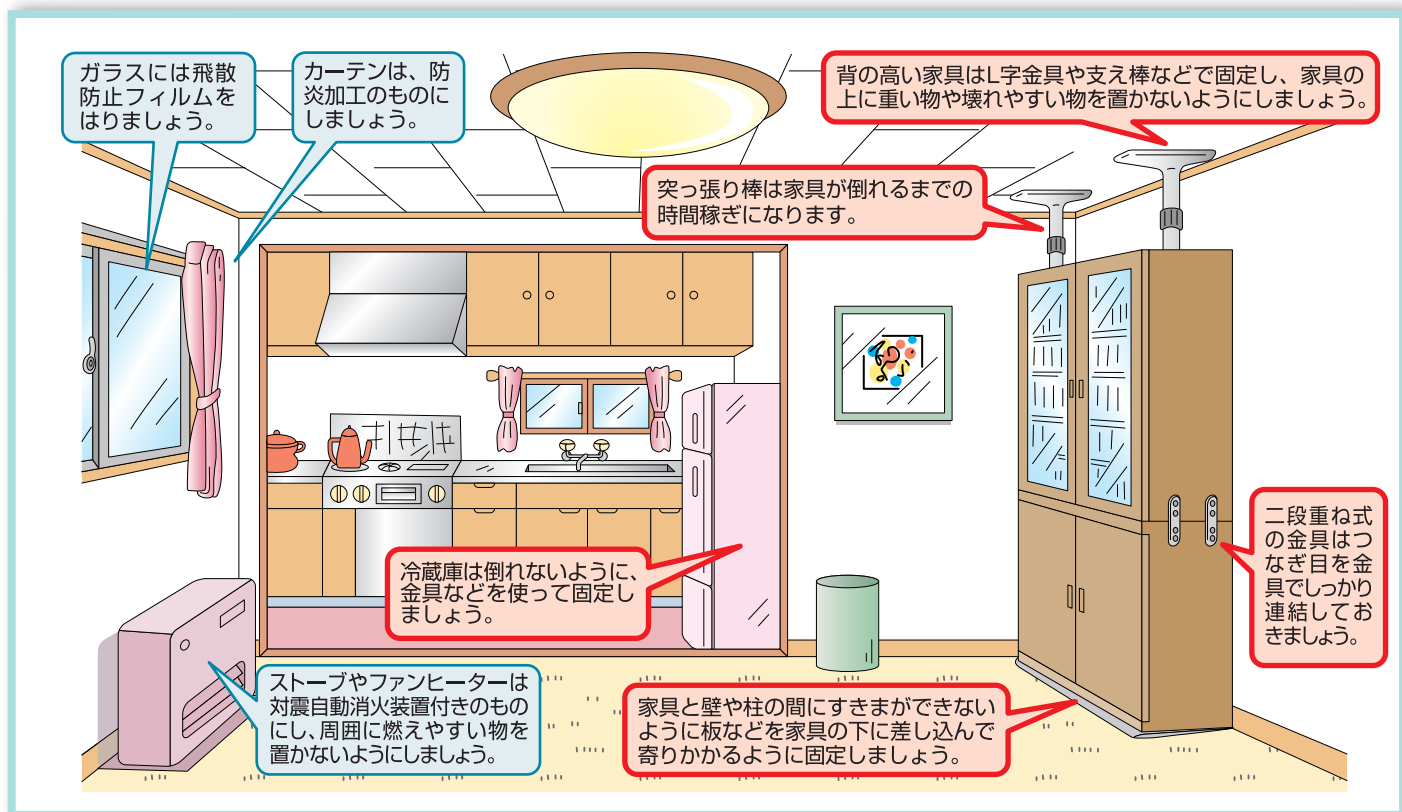
## 耐震診断

平成7年の阪神・淡路大震災では、10万棟を超える家屋が倒壊し、6,400人を超える尊い命が犠牲となりました。その結果からも、昭和56年の建築基準法改正以前の建物は一般的にみて、「耐震性が低い」といわれています。地震による家屋の倒壊から身を守るために、「住まいの耐震性」を確認しましょう。

## 家の中の安全チェック!!

家が丈夫でも家具などが倒れたり、物が落ちたりすると、けがをしたり避難の障害になります。日ごろから家の中の安全をチェックしましょう。

阪神・淡路大震災では、その死者の8割以上が、家屋や家具の下敷きとなって亡くなりました。地震に備え、家屋の耐震診断・改修を行い、また、家の中の安全チェックをしましょう。



万が一、災害時に避難所で生活せざるを得なくなったときや、交通網の寸断により食糧などが手に入らない場合を考えて、次のようなものを必ず家庭に備えましょう。

## 非常持ち出し品

災害発生後、すぐに必要となるものを、バックなどにつめて準備しておきましょう。持ち運びが可能とされる重量は、成人の男性で15kg、女性で10kg程度です。



## 非常備蓄品

ライフラインの復旧までの生活を考えると、1人あたり3日分以上(可能な限り1週間分程度)の食糧、水、生活必需品を準備しましょう。水は1人あたり1日3リットルを目安として用意しておきましょう。



## ローリングストックを始めましょう

食品の備蓄は簡単に、誰でも無理なく始められます。ふだん食べている食品を少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、食べたならその分を買い足すだけです。蓄える→食べる→補充することを繰り返しながら常に一定量の食品を備蓄する方法をローリングストックといいます。ローリングストックを日常生活に取り入れてみましょう。



## 乳幼児や高齢者、持病・アレルギーのある人は？

災害時には、乳幼児や高齢者、食べる機能（かむこと・飲み込むこと）が弱くなった人、慢性疾患の人、食物アレルギーの人などへの配慮が必要です。このような配慮が必要な方にあった非常食は市で用意するのが難しいため、個人の備蓄が特に重要になります。東日本大震災では、鶏卵・牛乳・小麦を除去したアレルギー対応食品を、1か月以上入手できなかった人がいます。それぞれの状況にあわせ、少なくとも2週間分の備蓄が必要です。

- ・乳幼児の備え 粉ミルクや液体ミルク、離乳食など
- ・高齢者の備え 食べる機能が弱くても食べられるもの（おかゆやレトルト食品など）
- ・食物アレルギーのある人の備え アレルギー対応の食品



## トイレも大切！

災害時には、断水・下水道破損などにより家庭のトイレが使えなくなる可能性があります。トイレを我慢することは脱水症状にもつながります。非常事態を健康で過ごすためにも、携帯トイレを備蓄しましょう。

一人1日5回×家族分×1週間分が目安です。



## 地震が発生したときは、まず身の安全を守りましょう

- ・家の中ではテーブル等の下に隠れ、身を守る。裸足にならない。（ガラスの破片などに注意）
- ・屋外や自宅外では、カバンなどで落下物から頭を保護する。ブロック塀や自動販売機など、倒れそうなものには近づかない。
- ・車を運転している場合は、道路の左側に安全に停車し、エンジンを切る。車から避難するときは、キーは付けたまま、ドアロックをせず、貴重品を持ち出す。
- ・海岸付近にいるときは、高台へ避難し、津波警報・注意報が解除されるまでは海岸に近づかない。

このページの食品に関する部分は、政府広報オンライン「今日からできる食品備蓄。ローリングストックの始め方」を加工して作成しています。



## テレビ

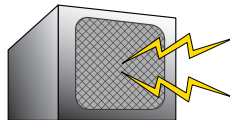
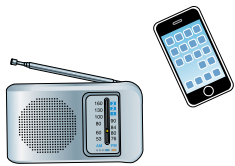
- 放送局によっては情報が伝達されない場合があります。
- リモコンの**①**ボタンより災害情報を入力することができます。

## 携帯電話

- 緊急地震速報が配信されます。

## ラジオ

- 放送局によっては情報が伝達されない場合があります。



## 施設の館内放送等

- 緊急地震速報の館内放送に対応する施設では、館内で情報が放送されます。

## 防災情報伝達システム(同報系)屋外スピーカー

### 放送内容

- 避難に関する情報
- 南海トラフ地震に関する情報
- 緊急地震速報(豊川市で震度4以上の揺れが予測された場合)
- その他、防災等に関する情報

## 緊急時の連絡手段

### 災害伝言ダイヤル「171」

災害時は一般の電話がかかりにくくなります。安否の確認などには、NTTの災害伝言ダイヤルや、携帯電話各社が運用している災害用伝言板などのサービスを利用しましょう。

### 災害伝言ダイヤルの使い方

- 伝言を録音する(30秒以内)  
**171→1 (市外局番) ■■-■■■■■**
- 伝言を聞く(30秒以内)  
**171→2 (市外局番) ■■-■■■■■**

※被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号をダイヤルする。

### 【体験利用日】

- 毎月1日及び15日0:00~24:00
- 正月三が日(1月1日0:00~1月3日24:00)
- 防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)
- 防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)

### 【提供条件】

- ① 録音時間: 1伝言あたり30秒
- ② 保存期間: サービス提供期間終了まで
- ③ 蓄積数: 電話番号あたり1~20伝言  
(①~③は災害の状況によって異なります)

(NTT西日本のホームページより)

## 災害用伝言板

震度6弱以上の大地震などの大規模な災害発生時に、被災者の安否情報を書き込んだり、見ることができるサービスです。インターネット接続機能がある携帯電話・PHSから利用できます。ご利用については、各社のホームページ等でご確認ください。

### 各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開く

伝言を登録する場合

「登録」を選択して伝言を入力する

伝言を確認する場合

「確認」を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を見る

## 緊急速報メール

平成24年8月1日から、携帯電話事業者の緊急速報メールサービスにより、緊急地震速報、津波警報、災害避難情報などを携帯電話に配信しています。

## 豊川市防災アプリにご登録を!

豊川市防災アプリは、豊川市の防災情報を手軽に受け取れる豊川市公式のアプリです。市からのお知らせ、屋外スピーカーからの放送内容、火災情報等、様々な防災情報を文字や音声で受け取ることができます。持ち歩く防災対策としてぜひご利用ください。



各ストアより「豊川市防災アプリ」で検索しインストールするか右の二次元コードよりインストールしてください。



iPhoneはこちら



Androidはこちら

## とよかわ安心メールにご登録を

とよかわ安心メールとは、市からの防災情報や市政に関する情報などをご登録いただいた携帯電話やパソコンに電子メールでお知らせするサービスです。

### 登録方法

bousai.toyokawa-city@raidens3.ktaiwork.jpに空メールを送信し、返信されたメールに記載されたアドレス(URL)にアクセス後、登録を進めます。(登録の際はサイドポリシーをご確認ください。)



二次元コードはこちら

## 戸別受信機有償貸与について

屋外スピーカーから放送された情報や緊急情報などを受信すると、音声合成により自動で起動しお知らせするものです。過去の放送は10件まで保存され、繰り返し聞くことができます。

豊川市在住で必要な方は、防災センターにて、1台2,000円(1世帯1台限り)で貸与しています。



1辺約10cm

# 自主防災会の活動があなたの大切なひと、まちを守ります!

突然の大きな揺れとともに道路が寸断され、まちのあちこちで建物が倒壊し、火の手が上がったとき…。消防や警察の救出救助活動は間に合わないことが考えられます。そのときあなたはどうしますか？  
**重要なのは、市民の皆さん自身よる自主防災活動です。**

## 自主防災活動に積極的に参加しましょう

大規模な災害時には、道路の寸断、電話の不通、停電などが広い範囲で同時に起きるため、消防や警察などの防災関係機関もすぐに現場へ駆け付けられません。

そのようなとき、地域の皆さんが一致協力して消火・救出・救助などの活動を行うことで被害を最小限に食い止めることができます。

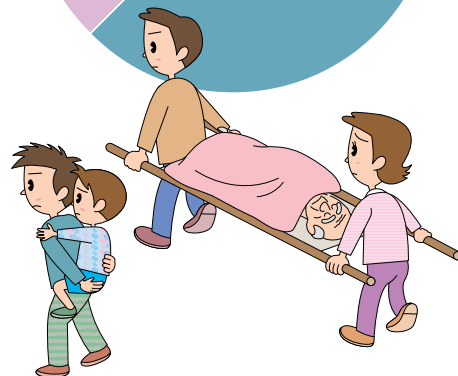
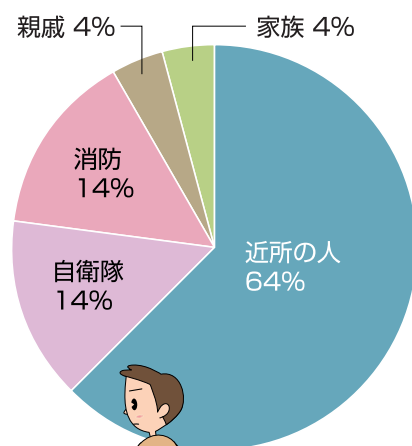
豊川市では、全ての町内会に自主防災会が組織されています。これは、「自分のまちは自分たちで守る!」という防災の基本を貫くため、地域で自主的に設置された組織であり、災害時だけでなく常日ごろから災害に強いまちづくりを実現するため、さまざまな活動を行っています。

## 防災リーダーの重要性

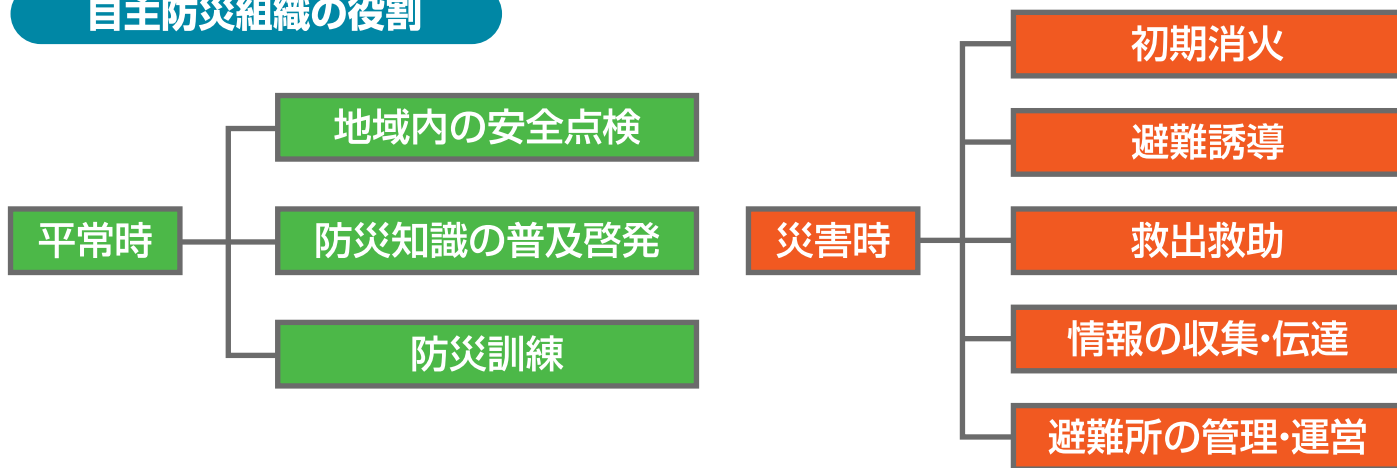
いざというとき、迅速かつ効果的な自主防災活動が行われるためには、自主防災会の核となる防災リーダーの存在がカギを握ります。防災リーダーには、専門的な知識や的確な判断などが要求されるので、防災・減災カレッジ、とよかわ防災リーダーなどの講習修了者、防災士、消防団OBなど防災経験のある方を選ぶこともひとつの方法です。

そして、防災リーダーを中心に地域の皆さんがそれぞれの役割を分担し、各地域の実情に応じて組織的に活動できる体制づくりが必要です。

阪神・淡路大震災のとき  
人命救助をした人の内訳



## 自主防災組織の役割



## 要配慮者を支援できる地域づくりを!

要配慮者とは、危険を察知し、助けを求め、災害に関する情報を理解し、どう対応すべきかなどの行動を的確に起こすことができない障がい者、高齢者、乳幼児や傷病者、地理に不案内な旅行者や外国人などの人たちです。過去の災害では、逃げ遅れた高齢者や障がい者が数多く犠牲になっています。このように災害に対して要配慮者を支援する体制を日ごろから整えておきましょう。

# 緊急時わが家の防災メモ

※家族で話し合っけて記入しましょう。

いざというときの連絡先			
消防（火災・救急救助）	119	豊川市役所（代表）	89-2111
警察（緊急）	110	危機管理課	89-2194
NTT災害用伝言ダイヤル	171	豊川市民病院（代表）	86-1111
かかりつけ病院			

緊急連絡先(家族、親族、友人等)					
氏名	連絡先(学校や勤務先)	電話・携帯	氏名	連絡先(学校や勤務先)	電話・携帯

家族の医療情報					
氏名	生年月日	血液型	通っている病院	病名・アレルギー	常用薬の名前

緊急時の集合場所	
第1集合場所	目印
第2集合場所	目印

大雨洪水災害	
自宅の階数・構造	自宅の階数（ ）階建 木造・コンクリート造・（ ）
自宅周辺の浸水危険度	高い 低い なし
川の堤防が切れたときに予想される水深	m（※洪水ハザードマップを参考に記入しましょう。）
水位の取得方法	テレビのdボタンから取得可能です。 愛知県・国土交通省の「川の防災情報」から利用可能です。

防災に関するお問い合わせ窓口

危機管理課 TEL 89-2194 FAX 89-2655 E-mail kikikanri@city.toyokawa.lg.jp

※このパンフレットの被害予測等については、平成26年度豊川市小学校区別防災カルテ等を基に作成しました。

令和8年4月発行

## 風水害避難時に優先して開設される避難所

下記避難所は、風水害時(台風、大雨、土砂災害等)に優先して開設する避難所です。地震災害時にも開設される避難所については、右のページを参照してください(重複する避難所もあります)。

中学校区	小学校区	1次避難所	2次避難所
東部中学校区	豊小学校区	豊川生涯学習センター	東部中学校
	東部小学校区	東部小学校	
	豊川小学校区	古宿地区市民館	
	桜木小学校区	桜木地区市民館	
金屋中学校区	金屋小学校区	金屋地区市民館	金屋中学校
	三蔵子小学校区	三蔵子小学校 ※4	
南部中学校区	中部小学校区	中部西地区市民館	南部中学校
	牛久保小学校区	牛久保生涯学習センター	
	天王小学校区	中条地区市民館	
代田中学校区	代田小学校区	代田地区市民館	代田中学校
	桜町小学校区	桜町地区市民館	
中部中学校区	八南小学校区	八南生涯学習センター	中部中学校
	千両小学校区	千両小学校	
	平尾小学校区	平尾地区市民館	
西部中学校区	国府小学校区	国府市民館	国府東地区市民館
	御油小学校区	御油小学校	
一宮中学校区	一宮東部小学校区	一宮東部小学校	一宮中学校
	一宮西部小学校区	一宮西部小学校	
	一宮南部小学校区	長慶寺	
音羽中学校区	赤坂小学校区	赤坂台地区市民館 ※5	音羽中学校 ※5
	萩小学校区	萩地区市民館	
	長沢小学校区	長沢地区市民館	
御津中学校区	御津南部小学校区	西方地区市民館	御津中学校
	御津北部小学校区	広石地区市民館	
小坂井中学校区	小坂井東小学校区	こざかい葵風館	小坂井中学校
	小坂井西小学校区	小坂井西小学校	

26箇所

10箇所

※1 風水害時に優先して開設する避難所を1次避難所及び2次避難所に区分しています。

※2 1次避難所を優先して開設し、2次避難所は、多数の避難者が想定される状況になった際に開設します。  
ただし、状況に応じ、柔軟に対応するものとします。

※3 1次避難所は小学校区単位、2次避難所は中学校区単位で設定しています。

※4 1次避難所である三蔵子地区市民館は工事のため、工事が終わるまでは三蔵子小学校を風水害1次避難所とします。

※5 赤坂地区に被害が予想される場合は、赤坂台地区市民館に加えて音羽中学校も開設します。

# 豊川市避難所一覧

- ※1 施設名の前に◆がある避難所は、避難所対策員が配備されています。  
施設名の前に◆がない避難所は、施設を管理する部署の職員などが対応します。
- ※2 表の背景が色づけされている避難所は、原則として、風水害時にも開設する避難所(1次避難所)です。
- ※3 工事等により一時利用できない避難所もあります。

名称	所在地	電話番号
<b>東部中学校区 12箇所</b>		
◆東部中学校	西豊町2丁目191	85-1717
◆豊小学校	東豊町4丁目60	86-1001
◆豊川生涯学習センター	西豊町2丁目225	84-5613
◆豊地区市民館	東豊町4丁目53	85-9828
◆東部小学校	三谷原町石坪1-1	86-4368
◆豊川東部地区市民館	牧野町久護28-4	89-9190
◆豊川小学校	北浦町31-1	86-7246
◆豊川高等学校	末広通1丁目37	86-4121
◆古宿地区市民館	中央通2丁目55	84-6134
◆桜木小学校	小桜町17	86-4546
◆桜木地区市民館	東光町3丁目9	84-1410
桜ヶ丘ミュージアム	桜ヶ丘町79-2	85-3775
<b>金屋中学校区 6箇所</b>		
◆金屋中学校	金屋西町1丁目2	84-5661
◆金屋小学校	金屋西町1丁目1	86-6262
◆金屋地区市民館	金屋本町1丁目61-1	85-7894
◆金屋南地区市民館	金屋橋町59-1	84-4988
◆三蔵子小学校	三蔵子町宮前32	86-3646
◆三蔵子地区市民館 <small>※令和8年9月頃供用開始</small>	大崎町小林87	84-6611
<b>南部中学校区 10箇所</b>		
◆南部中学校	光明町2丁目42	86-4746
◆中部小学校	中部町1丁目1	85-3367
◆中部西地区市民館	萩山町1丁目52-2	84-4794
◆中部南地区市民館	高見町5丁目5	85-8932
◆牛久保小学校	牛久保町大手10-2	86-7288
◆牛久保生涯学習センター	牛久保町若子52-1	86-6251
◆下長山地区市民館	下長山町堺111-1	85-9619
◆天王小学校	牛久保町天王下14-1	84-3521
◆下郷地区市民館	柑子町五反田160	84-6135
◆中条地区市民館	中条町宮坪21-1	85-8931
<b>代田中学校区 10箇所</b>		
◆代田中学校	代田町1丁目20-1	86-4921
◆代田小学校	代田町1丁目20-2	86-4166
◆豊川工科高等学校	新道町1丁目3	85-4425
◆代田地区市民館	新道町2丁目42	85-9463
◆諏訪地区市民館	諏訪3丁目242-1	85-4011
総合体育館	諏訪3丁目246	86-5175
勤労福祉会館	新道町1丁目1-3	84-6515
文化会館	代田町1丁目20-4	84-8411
◆桜町小学校	桜町2丁目7-45	86-4246
◆桜町地区市民館	桜町3丁目1-5	85-9617
<b>中部中学校区 10箇所</b>		
◆中部中学校	市田町西浦41	86-4846
◆八南小学校	野口町豊島8-1	86-4046
◆八南生涯学習センター	野口町縄手下23	84-5335
◆市田地区市民館	市田町山鳥47	84-4770
武道館	八幡町弥五郎105	84-5757
◆千両小学校	千両町数谷原18-2	83-0130
◆千両地区市民館	千両町小路8-4	83-0567
◆平尾小学校	平尾町上貝津2-5	88-4711
◆平尾地区市民館	平尾町中貝津2	88-2750
ふれあいセンター	平尾町親坂36	88-7270

名称	所在地	電話番号
<b>西部中学校区 7箇所</b>		
◆西部中学校	国府町岡本24-2	87-3105
◆国府小学校	国府町寒若寺6-1	87-2044
◆国府高等学校	国府町下坊入10-1	87-3141
◆コミュニティセンター国府市民館	国府町下河原62-1	87-7817
◆国府東地区市民館	久保町社地7-1	88-5591
◆御油小学校	御油町膳ノ棚1-4	88-4655
◆御油生涯学習センター	御油町美世賜185-1	87-7214
<b>一宮中学校区 9箇所</b>		
◆一宮中学校	一宮町上新切33-247	93-2026
◆一宮東部小学校	上長山町東水神平44-2	93-2009
健康福祉センター	上長山町本宮下1-1685	92-1388
一宮生涯学習センター	上長山町南口原1-500	93-6030
一宮体育センター	一宮町上新切33-259	79-2450
◆一宮西部小学校	一宮町緑1	93-2007
◆一宮南部小学校	豊津町新地4	93-2059
◆長慶寺(風水害のみ開設)	金沢町藤弦3・4合地	93-4623
◆宝陵高等学校	大木町鎌水445	93-2041
<b>音羽中学校区 10箇所</b>		
◆音羽中学校	赤坂町西縄手66	88-3208
◆赤坂小学校	赤坂町東山140	88-5671
◆赤坂台地区市民館	赤坂台1608	88-2810
音羽文化ホール	赤坂町松本250	88-8010
音羽福祉保健センター	赤坂町狭石1	88-7723
音羽生涯学習センター	赤坂町西裏47-1	80-1357
◆萩小学校	萩町岩田9-2	88-2831
◆萩地区市民館	萩町塩ノ田75-1	88-6262
◆長沢小学校	長沢町午新88	88-3481
◆長沢地区市民館	長沢町午新122	87-4455
<b>御津中学校区 11箇所</b>		
◆御津中学校	御津町野野山下20	75-2541
◆御津南部小学校	御津町御馬加美15	75-2003
◆西方地区市民館	御津町西方宮長31	75-2483
◆御馬地区市民館	御津町御馬西96	75-2632
御津生涯学習センター	御津町西方日暮30	76-4714
◆御津北部小学校	御津町広石神子田54-1	75-2021
◆御津おおば高等学校	御津町豊沢松ノ下1	75-4155
◆広石地区市民館	御津町広石船津34-1	76-3515
御津体育館	御津町広石日暮148	76-2821
御津文化会館	御津町広石日暮146	76-3720
御津福祉保健センター	御津町広石枋ヶ坪88	77-1500
<b>小坂井中学校区 7箇所</b>		
◆小坂井中学校	伊奈町古当103	78-3322
◆こざかい葵風館	小坂井町大堀10	72-2165
◆小坂井東小学校	小坂井町西浦87	78-2271
◆小坂井高等学校	小坂井町欠田100-1	72-2211
小坂井文化センター	伊奈町新町170-2	78-3586
◆小坂井西小学校	伊奈町縫殿55-1	78-2281
小坂井文化会館	伊奈町新屋97-2	78-3000
<b>合計</b>	<b>92箇所</b>	



※左の二次元コードを読み込むか、以下のURLより、ハザード情報を確認することができる、電子版のマップを見ることができます。  
<https://www.city.toyokawa.lg.jp/section/bosaimap/htdocs/>

* この台帳を入所時などに世帯の代表者が記入して、避難所に提出することで避難者登録され、生活支援が受けられます。※太枠内を記入してください。

ひなんじよめい 避難所名	受付番号
-----------------	------

きにゅうび 記入日	ねん 年 がっ 月 にち 日 ( )	じたく 自宅の ひがいじょうきょう 被害状況	ぜんかい はんかい いちぶそんかい 全壊 / 半壊 / 一部損壊
じゅう しょ 住所	〒 -		ぜんしょう はんしょう ゆかうえしんすい 全焼 / 半焼 / 床上浸水
ちやうないかいめい 町内会名			りゅうしゅつ た 流出 / その他( )
きにゅうしゃしめい 記入者氏名		たいざい 滞在を きぼう 希望する ばしょ 場所	ひなんじよ <input type="checkbox"/> 避難所
けいたいでんわ 携帯電話など	( ) -		<input type="checkbox"/> テント (避難所敷地内に設置)
た その他 れんらくさき 連絡先 しんせき (親戚など)	〒 - ( ) -		<input type="checkbox"/> 車両 (避難所敷地内に駐車)
			<input type="checkbox"/> 避難所以外の場所 (自宅 / 他( ))
ひなんじよ 避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入)		けがやびょうき・しょうがい けがや病気・障がい・ アレルギーの有無、妊娠中、 使用できる言語など、 特に配慮が必要なこと	うんえい きやうりやく 運営に協力 できること (特技・免許)
しめい 氏名	せいねんがっぴ ねんれい 生年月日・年齢	せいべつ 性別	かなら かくにん 必ず確認! あんびかくにんじ 安全確認時の こじんじょうほうこうかい 個人情報公開
せたいめい 世帯主	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう かい 公開 ・ ひこうかい 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう 公開 ・ ひこうかい 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう 公開 ・ ひこうかい 非公開
ご 家族	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう 公開 ・ ひこうかい 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう 公開 ・ ひこうかい 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/令/西暦 年 月 日 ( 歳)	こう 公開 ・ ひこうかい 非公開
とよかわ あんしん 安心メール の登録	<input type="checkbox"/> 済んでいる <input type="checkbox"/> 済んでいない	そ その他	
ペットの じょうきょう 状況	<input type="checkbox"/> 飼っていない <input type="checkbox"/> 飼っている → 右の欄へ	しゅるい とうすう 種類 (頭数)	どうはんきぼう 同伴希望 <input type="checkbox"/> 置き去り <input type="checkbox"/> 行方不明
じかようしゃ ひなんじよ 自家用車(避難所に ちゅうしゃ ばあい 駐車する場合)	しゃしゆ 車種	いろ 色	ナンバー

たいしゅつねんがっぴ 退出年月日	ねん 年 がっ 月 にち 日 ( )
てんしゅつさきじゅうしょ 転出先住所・電話番号	( ) -

だいちょう じぜん きにゅう ひじょうもちだしぶくろう い  
この台帳を事前に記入し、非常持出袋等に入れておきましょう。